

令和5年度
聖籠町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議資料

国の「デジタル田園都市国家構想総合戦略」の 策定に伴う対応について

- (1) 国の総合戦略を勘案した地方版総合戦略の策定・改訂
- (2) デジタル施策に係る町の現状
- (3) 次期総合戦略の策定に向けた対応予定(令和6年度推進会議)

聖籠町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議事務局

(1) 国の総合戦略を勘案した地方版総合戦略の策定・改訂

令和4年12月 国において、新たに令和5年度を初年度とする5か年の「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を策定。
 (従前の「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」を抜本的に改訂したもの)

▶ 「国(県)の総合戦略を勘案して、地方版総合戦略の策定・改訂に努めること」

デジタル田園都市国家構想総合戦略

出典：内閣官房デジタル田園都市国家構想実現会議事務局
 「デジタル田園都市国家構想総合戦略(概要)(令和4年12月23日閣議決定)」

- テレワークの普及や地方移住への関心の高まりなど、社会情勢がこれまでとは大きく変化している中、今こそ**デジタルの力を活用して地方創生を加速化・深化**し、「全国どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会」を目指す。
- 東京圏への過度な一極集中の是正や多極化を図り、**地方に住み働きながら、都会に匹敵する情報やサービスを利用できるように**することで、地方の社会課題を成長の原動力とし、地方から全国へとボトムアップの成長につなげていく。
- **デジタル技術の活用は、その実証の段階から実装の段階に着実に移行しつつあり**、デジタル実装に向けた各府省庁の施策の推進に加え、デジタル田園都市国家構想交付金の活用等により、各地域の優良事例の横展開を加速化。

新潟県総合計画 (令和4年4月に改訂済み)

出典：新潟県知事政策局政策企画課
 「新潟県総合計画～住んでよし、訪れてよしの新潟県～【概要版】(令和4年4月改訂)」

- **デジタル化はあくまでも手段であり、その目的は変革を通じた本県経済の持続的な発展と県民の幸福な生活の実現であることを**大前提としつつ、県民目線で、サービス向上に資する取組を、(中略)できるものから順次積極的に実践していく。
- デジタル改革の推進に当たっては、県民と課題を共有し、**市町村**や企業・団体、大学等、多様な主体と**連携・協力**しながら、地域の総合力を発揮する必要がある。

第2期聖籠町まち・ひと・しごと創生総合戦略(R2年度～R6年度)

【現状】

- デジタルの活用について、**中長期的な方向性や必要な施策の内容等が明確に示されていない。**

【次期策定のポイント】

- 次期総合戦略の策定(R7年度～)に併せて、**デジタル化に対応した「地域ビジョン(地域が目指すべき理想像)」を再構築し、施策の方向性や必要な施策の内容等**を盛り込み、抜本的に改訂する。

(1) 国の総合戦略を勘案した地方版総合戦略の策定・改訂

国

まち・ひと・しごと創生総合戦略(R2年度～R6年度)

【基本目標】

- ① 稼ぐ地域をつくとともに、安心して働けるようにする
- ② 地方とのつながりを築き、地方への新しいひとの流れをつくる
- ③ 結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- ④ 人が集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

【横断的目標】

- ① 多様な人材の活躍を推進する
- ② 新しい時代の流れを力にする



聖籠町

第2期総合戦略(R2年度～R6年度)

【基本目標】

- (1) 地域資源を活かした魅力ある産業を形成する
- (2) 結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- (3) 住み続けたいまちをかたちづくる



デジタル田園都市国家構想の実現に向け、
計画期間満了前に抜本的に改訂

デジタル田園都市国家構想総合戦略(R5年度～R9年度)

【施策の方向】

■ デジタルの力を活用した地方の社会課題解決

- ① 地方に仕事をつくる
- ② ひとの流れをつくる
- ③ 結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- ④ 魅力的な地域をつくる

■ デジタル実装の基礎条件整備

- ① デジタル基盤の整備
- ② デジタル人材の育成・確保
- ③ 誰一人取り残されないための取組

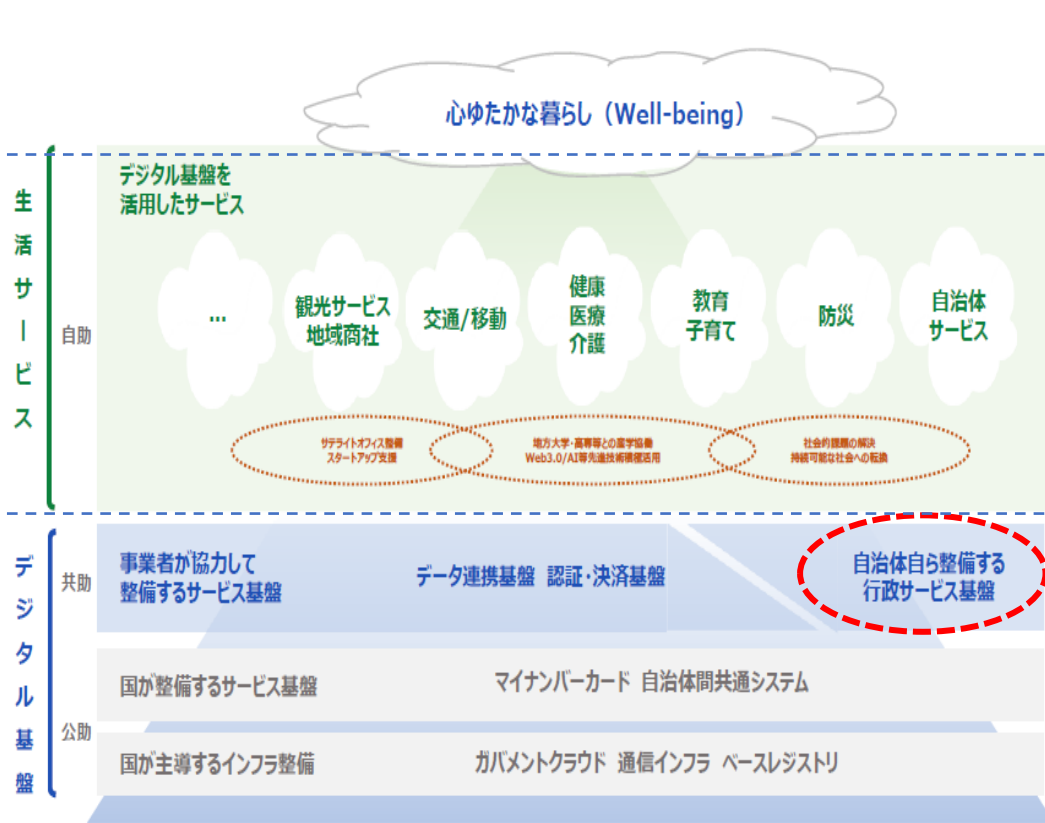


第3期総合戦略(R7年度～)

国の総合戦略を勘案し、策定する
 (構成を含め、R6推進会議にて検討)

(1) 国の総合戦略を勘案した地方版総合戦略の策定・改訂

「デジタル基盤の整備」と「デジタル田園都市国家構想」の実現戦略



出典:内閣官房デジタル田園都市国家構想実現会議事務局
 「デジタル田園都市国家構想総合戦略(概要)(令和4年12月23日閣議決定)」

地域ビジョン(地域が目指すべき理想像)

- ✓ 地方版総合戦略の改訂に当たっては、各自治体において自らの地域ビジョンを再構築

デジタルの力を活用した社会課題の解決(=デジタル実装)

- ✓ 各自治体において、地域ビジョンを実現するために必要なデジタル実装を実施し、最終的には生活経済全般のデジタル化を実現
- ✓ 既存のデジタル基盤を効果的に活用する観点も重要

デジタル実装の基礎条件整備

- ✓ 各自治体は行政サービスのデジタル基盤を整備し、自らのサービスのデジタル化を実現
- ✓ 国では、「デジタル基盤の整備」、「デジタル人材の育成・確保」、「誰一人取り残されないための取組」を実施

【「デジタル実装」に取り組む地方公共団体数 (国総合戦略のKPI)】

■ K P I

- ・2030年度までに全ての地方公共団体がデジタル実装に取り組む(2024年度までに1,000団体、2027年度までに1,500 団体)

■ 実績

- ・2023年度4月時点で1,161団体がデジタル実装の取組を開始(2024年度目標(1,000団体)を前倒しで達成)

「地域ビジョン」と「デジタル実装」の事例

出典：内閣官房デジタル田園都市国家構想実現会議事務局
 「デジタル田園都市国家構想総合戦略(概要) (令和4年12月23日閣議決定)」

【デジタル田園都市国家構想総合戦略におけるモデル地域ビジョン及び重要施策分野の例】

モデル地域ビジョン

■ スマートシティ スーパーシティ



スマートシティ
 AiCT
 (福島県会津若松市)

■ 「デジ活」 中山間地域



担い手減少に
 対応した自動
 草刈機の導入

■ 産学官 協創都市



データを活用した
 スマート農業の取組
 (高知県・高知大学)

■ SDGs未来都市



地域交通システムや
 コミュニケーション
 ロボットの活用
 (宮城県石巻市)

■ 脱炭素 先行地域



バイオマス発電所
 稼働による新産業
 の創出
 (岡山県真庭市)

重要施策分野

■ 地域交通の リ・デザイン



自動運転バス
 の運行
 (茨城県境町)

■ こども政策



保健師等との
 オンライン相談
 (山梨県富士吉田市)

■ 遠隔医療



医療機器装備の
 移動診察車
 (長野県伊那市)

■ 地方創生 テレワーク



空き蔵を活用した
 サテライト
 オフィスの整備
 (福島県喜多方市)

■ 教育DX



オンラインによる
 遠隔合同授業
 (鹿児島県三島村)

■ 地域防災力の 向上



GPS除雪管理
 システムの導入
 (山形県飯豊町)

■ 観光DX



観光アプリを活用
 した混雑回避・
 人流分散
 (京都府京都市)

(2) デジタル施策に係る町の現状

町の現状(総論)

各事業の課題や必要性に応じてデジタル活用を行っているが、

デジタル化に対応した明確な地域ビジョン(地域が目指すべき理想像)がなく、戦略的な事業展開ができていない

個別分析

地域ビジョン(地域が目指すべき理想像)

- ✓ 現行の総合戦略は、最上位計画である「聖籠町総合計画」の中でも喫緊の課題とされている**人口減少対策や地方創生施策等**をとりまとめたもので、**人口ビジョンの目標人口を達成するため**、R6年度までの5か年の目標や施策の方向性、具体的な施策等を設定している。
- ✓ 聖籠町のまちづくりの方向性は「聖籠町総合計画」に示されているが、**デジタル化に対応した地域ビジョンとはなっていない**。
「基本理念:生まれて良かった 住んで良かった聖籠町」

デジタルの力を活用した社会課題の解決(=デジタル実装)

- ✓ 各事業の課題や必要性に応じた「**デジタル実装**」に取り組んでいる。(下表「第2期総合戦略におけるデジタル活用事業」参照)
- ✓ 町民の利便性向上に資する**行政サービスのデジタル化は進んでいない**。

デジタル実装の基礎条件整備

- ✓ 国等の方針や各事業の必要性に応じた「**デジタル基盤整備**」を行っている。(下表「第2期総合戦略におけるデジタル活用事業」参照)
- ✓ デジタル施策の企画・立案に当たっては、職員におけるデジタル人材育成が重要であるが、その基礎条件となる**庁内業務のデジタル化は進んでいない**。

【第2期総合戦略におけるデジタル活用事業】

3つの基本目標	しごとづくり	結婚・出産・子育て	まちづくり
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ■ふるさと納税制度を活用した地場産品の魅力発信(1-①-1) ・マーケティング、情報発信 等 	<ul style="list-style-type: none"> ■企画力を育むプログラミング教育の促進(2-④-1) ・小中学校へのICT機器の完備 ・プログラミング授業の実施 等 	<ul style="list-style-type: none"> ■防災行政無線のデジタル化への更新(3-⑤-1) ・防災行政無線のデジタル化に併せた情報発信強化(LINE、Twitter連携)

(3) 次期総合戦略の策定に向けた対応予定(令和6年度推進会議)

対応方針

【現状分析(R5～)】

- 庁内横断的な組織である「自治体DX推進ワーキンググループ」と連携し、デジタル施策に関するより具体的な検討を進める。

【ニーズ調査(R6)】

- 第2期総合戦略の検証のために実施する町民アンケートに併せて、デジタル施策のニーズ調査を行う。

【第3期総合戦略の策定(令和6年度推進会議)】

- 主な議題(現行案)
 - ① デジタル化に対応した「地域ビジョン」の再構築
 - ② 目標と基本的方向の検討(国の施策の方向ベース)
 - ・デジタルの力を活用した社会課題の解決
 - ・デジタル実装の基礎条件整備
- 地方版総合戦略の名称変更
(例: 聖籠町デジタル田園都市国家構想総合戦略)
- デジタル分野の委員の参画

令和6年度推進会議のスケジュール

	令和6年度												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
推進会議		第1回		第2回		第3回		第4回		第5回		第3期策定	
		・2期の検証 ・アンケート検討		・アンケート報告 ・3期の骨子、地域ビジョン検討		・3期の施策、KPI 検討		・3期の施策、KPI 検討		・3期素案審議			
(町の対応)		↓	町民アンケート (2期の評価、デジタル施策のニーズ等)					↓	R7予算 編成	↓	デジ田交付金 申請	↓	パブコメ